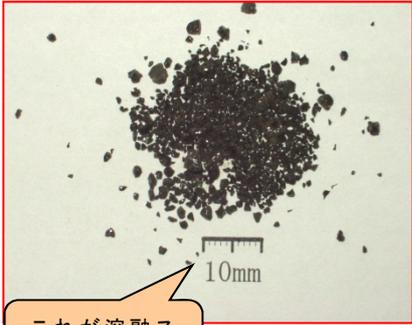


整理 No.	84	分類	「未利用資源」	
会社名	前田製管株式会社			
担当者	開発営業部 土田 保、技術開発本部 池田正行			
連絡先	TEL	022-263-2620	FAX	022-214-8071
	E-mail	<a href="mailto:S262-05@maeta.co.jp">S262-05@maeta.co.jp</a> (土田)、 <a href="mailto:s081-2@maeta.co.jp">s081-2@maeta.co.jp</a> (池田)		
技術の名称	エコピーシー ～溶融スラグを利用したコンクリート製品～			
概要 (150字程度)	<p>■ 溶融スラグ入りコンクリート製品とは？</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;">  <p>エコピーシー (MXドレーン)</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>エコピーシー (MU暗渠)</p> </div> </div> <p>側溝、境界ブロック、水路、ベンチフレーム、河川用 積みブロック、張りブロック等多くの製品があります ※ 詳しくはお問い合わせ下さい</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● マエタでは溶融スラグを細骨材の一部に置き換えたコンクリート製品を製造販売しております。（商品名：エコクリーンとエコピーシー）</li> <li>● スラグの混入率は、リサイクルの理念からはできる限り大きくしたいところです。当社では細骨材の質量比30%を標準としております。ガイドラインでは50%まで許容しておりますが、配合上での特別な考慮を必要としない混入率として30%を採用しております。（一部地域では20%）</li> </ul>			
技術登録等				
技術の概要	<div style="display: flex; align-items: flex-start;"> <div style="flex: 1;">  <p>これが溶融スラグです。</p> </div> <div style="flex: 2;"> <p>■ 溶融スラグとは？</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 一般廃棄物や下水汚泥を1200℃以上の高温で燃焼・溶融し水冷で砂状にしたものです。</li> <li>● 高温で燃焼させることによりダイオキシンの発生を抑制します。</li> <li>● 重金属の溶出試験、成分分析試験、骨材としての物理試験により安全性が保証されています。</li> </ul> <p>● 循環型社会構築のなかで、安全でクリーンな建設資材として注目されている材料です。（天然砂の代替材として注目されています）</p> <p>■ 溶融スラグの安全性は？</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 当社では溶融スラグに関する各種の安全性を確認し、利用可能な溶融スラグのみを使用しています。</li> </ul> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 重金属の溶出試験</li> <li>2. 化学成分分析（アル骨と膨張率を含みます）</li> </ol> </div> </div>			
次頁あり				

<p>技術の概要 (つづき)</p>	<p>3. コンクリート用砕砂としての各種物理試験</p> <p><b>■ 適用範囲は？</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 30N/mm<sup>2</sup>以下の無筋及び鉄筋コンクリート製品に適用しております。</li> <li>● 高強度製品や遠心成形製品、プレストレストコンクリート製品は実績が十分となるまで適用除外としております。</li> <li>● また当面の間は、重要構造物も適用除外としております。</li> </ul> <p>※発注者との協議により適用範囲を拡大することも可能です。</p> <p><b>■ 溶融スラグに関する基準類は？</b></p> <p>: 溶融スラグに関して参考とする各基準類を以下に示します。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. TR A 0016 一般廃棄物、下水汚泥等の溶融固化物を用いたコンクリート用細骨材（コンクリート用溶融スラグ細骨材） …日本工業標準調査会 標準部会</li> <li>2. 溶融スラグの有効利用に係わるガイドライン（案） …ゼロエミッション社会を目指す技術開発委員会／廃棄物・溶融スラグ利用技術等専門部会（国土交通省東北地方整備局）</li> <li>3. ごみ溶融スラグを細骨材に用いたコンクリート製品製造のための指針（案） …全国コンクリート製品協会東北支部市場開発委員会／ごみ溶融スラグ利用ワーキンググループ</li> </ol>
------------------------	--